

■ 繰上返済に関する試算結果画面

➤ プラン2

- ? をクリックすると、その項目の説明を表示します。

● 試算条件

商品タイプ	借入金額 (うちボーナス返済分) (万円)	借入期間 (年)	金利タイプ	返済方法	融資手数料
			借入金利(年率)		保証料 団体信用生命保険料
【ローン1】 民間金融機関ローン	3,000 (0)	35	全期間固定	元利均等	定額 0 円
			全期間 1.300%		全額前払い 0 円
					不要

※試算結果をご確認される際には、▲【ご注意】をあわせてご覧ください。

	ローン1		
繰上返済手続	金融機関窓口で行う		
繰上返済予定金額	5年毎 返済額	50 万円	
	繰上返済方法	期間短縮型	
	手数料	0 円	

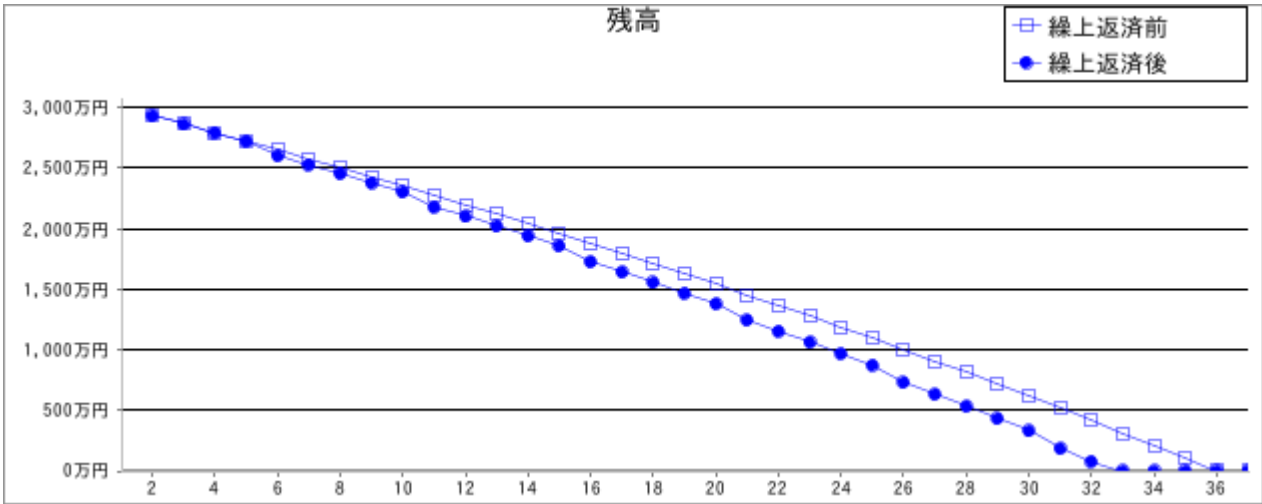
※期間短縮型の場合、繰上返済の対象となる返済回数分の元金の和(積上げ)が繰上返済額となります。そのため、試算条件として入力した金額を目安として繰上返済金額を調整して試算しています。
(実際の金額は各金融機関によって異なります。)

● 繰上返済試算結果

	ローン1	
繰上返済金額	5年後	48.4 万円
	10年後	45.6 万円
	15年後	49.0 万円
	20年後	45.1 万円
	25年後	48.5 万円
	30年後	43.4 万円

試算結果

総額 2,797,269円分(元金) の繰上返済を行うと、
671,547円分(利息) 総返済額が少なくなります。



● 総支払額の比較

(単位: 円)

	ローン1 民間金融機関ローン			総支払額総計
	借入 期間	総返済額	諸費用(※) (うち繰上返済手数料分)	うち利息分
		うち利息分		
繰上返済前	35年	37,356,564	0 (0)	37,356,564
		7,356,564		7,356,564
繰上返済後	31年 9ヶ月	36,685,017	0 (0)	36,685,017
		6,685,017		6,685,017
差額				671,547
				671,547

※諸費用は、保証料、団体信用生命保険料の金利上乗せ分を除いた、融資手数料、保証料、団体信用生命保険料、繰上返済手数料の合計金額です。

保証料については、繰上返済時に払い戻し金がある場合がありますがこのシミュレーションでは考慮していませんので、ご注意ください。

●返済額の比較

繰上返済前			
	毎月の返済額	ボーナス月の 増額分返済額	年間返済額
全期間	88,944 円	0 円	1,067,328 円
繰上返済後			
	毎月の返済額	ボーナス月の 増額分返済額	年間返済額
全期間	88,944 円	0 円	1,067,328 円

●将来の残高

繰上返済前		
10年後(40歳時)残高	60歳時残高	完済時年齢
22,770,849 円	5,164,296 円	65 歳
繰上返済後		
10年後(40歳時)残高	60歳時残高	完済時年齢
21,799,363 円	1,845,841 円	62 歳

ワンポイントアドバイス



- 繰上返済によって元金部分を早めに返済することにより、その元金から発生するはずだった利息分をなくすることができます。元金が多く残っている時期に行う方が利息の軽減効果は高くなりますので、早期に行うほど利息の軽減額は大きくなります。
- 同じ金額を繰上返済する場合は、返済額軽減型よりも期間短縮型のほうが、利息の軽減効果は高くなります。

【ご注意】

○シミュレーション結果は、あくまで目安としてご利用していただくことを目的としており、ご融資をお約束するものではありません。シミュレーション結果につきましては、機構は一切の責任を負いかねますので、ご了承の上、ご利用ください。

○住宅ローンの借入金利や諸費用を入力される際には、以下の点にご留意ください。

- 借入金利は、金融機関等によって更新時期や適用期間が異なりますので、シミュレーション時点での仮定として入力していただくことになります。
- 諸費用は、金融機関等により条件が異なりますので、金融機関等からの情報を参考に、お客様ご自身で金額等を入力していただく必要があります。
- より正確なシミュレーションを行うためには、金融機関等から提示される借入金利や諸費用をもとに、金額等の入力を行う必要があります。